

3類型	鉱工業品の生産に係る技術	通巻番号	6-20-037
地域資源名	もずくから抽出されるフコイダン	認定日	平成20年6月13日
地域	鳥取県境港市	所管省庁	経済産業省・農林水産省

事業名：独自濾過技術で、もずくから抽出した高分子フコイダン「シーアルガ エフ」の販路拡大とブランド戦略の展開

会社名：株式会社海産物のきむらや

所在地：鳥取県境港市渡町3307

連絡先：TEL：0859-45-6555
FAX：0859-45-6561

H P：<http://www.mozuku-1ban.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

境港市周辺の水産加工企業は、原料不足からくる原料コストの上昇により厳しい経営が続く中、当社は昭和47年に創業以来、徹底した衛生管理により沖縄産の「味付もずく」を主力商品としてもずくに特化した商品開発を行ってきた。

平成12年には、島根大学との共同研究でもずくが病原性大腸菌O-157を死滅させる効果がある事、その成分がもずくに含まれるフコイダンである事を究明した。

その後、産官学の共同研究により高純度で高分子のフコイダンを抽出・濾過する独自の技術で商品名「シーアルガ エフ」を開発し、平成19年には「抗がん剤の副作用を抑制する剤」で特許権を取得した。



【沖縄伊平屋島もずく畑】



【オリジナルろ過機】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

フコイダンはもともと高分子の構造をしていること、高分子のフコイダンを原料とする当社製品が特許権を取得した事は他社との比較で有利な条件といえる。

◆市場性

フコイダンは、抗アレルギー作用などに加え、最近、放射線治療のバックアップなど代替医療現場での採用も進み、市場規模は拡大傾向で推移するものと思われる。

◆販路

健康及び生活習慣病対策に関心が高い層を中心に、健康補助食品とし通信販売を主要チャネルとして全国展開する。



地域資源における関係事業者との連携

商品開発、評価試験などについて、引き続き島根大学、鳥取大学、県産業技術センターなどと協力・連携して事業展開をすすめる。